

2018年度 リーガルソーシャルワーク研修

-ソーシャルワーク機能別科目群 司法福祉（分野共通）-

【目的】 社会福祉の対象者(高齢者・障害者等)の現状と犯罪の特徴を理解するとともに、刑事司法、刑事訴訟、民事訴訟、更生保護、社会復帰調整官、地域生活定着支援センターの役割と支援の実際、医療観察制度など、犯罪予防から出所後の支援並びに犯罪被害者への支援に関する制度について学ぶ。

【日時】 2019年2月23日(土) 9:30~17:50 (受付 9:00)
2019年2月24日(日) 9:30~16:00 (受付 9:00)

【場所】 クローバープラザ セミナールームAB (福岡県春日市原町3丁目1-7)

【講師および内容(予定)】

- | | |
|-------------|---|
| ■2月23日(土) | |
| 9:40~11:10 | 講師:三浦 徳子氏(七燈法律事務所 弁護士)
内容:司法に関する基礎知識 |
| 11:20~12:00 | 行政説明1
説明①:下川 忠利氏(福岡矯正管区 第二部成人矯正調整官)
内容:高齢・障がいをもつ受刑者の現状 |
| 12:00~13:00 | <昼休み> |
| 13:00~14:20 | 行政説明2
説明②:松尾 典子氏(福岡県地域生活定着支援センター 主任相談員)
内容:地域生活定着促進事業
説明③:坂本 歩氏(福岡保護観察所 統括保護観察官)
内容:更生保護の概要 |
| 14:30~15:30 | 講師:安孫子 健輔氏(安原・松村・安孫子法律事務所 社会福祉士・弁護士)
内容:犯罪の理解 |
| 15:40~16:40 | 講師:浦 尚子氏(公益社団法人 福岡犯罪被害者支援センター センター長)
内容:犯罪被害者への支援 |
| 16:50~17:50 | 講師:百枝 孝泰氏(福岡地方検察庁社会福祉アドバイザー・保護司)
内容:ソーシャルワークの視点 |
| ■2月24日(日) | |
| 9:30~16:00 | 演習:支援の実際 |

【定員】 50名(但し、定員になり次第締め切ります。)

【参加費】 会員10,000円 県外会員15,000円 非会員20,000円

【参加資格】 福祉の支援が必要な罪を犯した人の支援に関心のある社会福祉士(学生除く)

【申込方法】 FAXもしくはホームページの「研修会の参加申込受付」でお申込みください。申し込み締め切り後、正式な案内を郵送いたします。その後、指定口座にご入金頂き、確認でき次第受講確定となります。

【申込締切】 2019年2月3日(日)必着

【研修単位】 認定社会福祉士制度:地域社会・多文化分野1単位 認証番号20170018
(高齢、障害、児童・家庭、医療分野の単位に振替えます。)
生涯研修制度:独自の研修11時間

【お問合せ先・申込先】

公益社団法人福岡県社会福祉士会 事務局 芳川・安永
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-9-12 アイビーコートⅢビル5F
TEL 092-483-2944 FAX 092-483-3037
E-mail info@facsw.or.jp